

三国de快適リフォーム



畳だけでも、襖や押入も一緒でも／ 和室をリフォームして洋室へ

近年、和室を洋室にリフォームする方が増えています。和室は趣があって良い反面、畳や襖、障子などは傷みやすく定期的なメンテナンスが必要です。また、畳はカビやダニが発生しやすいというデメリットもあり、アレルギー体質の方にとっては悩まされるケースも少なくはありません。他にも、介護リフォームとして洋室に変更することで車いすやベッドが使いやすくなるというメリットもあります。

ケース① 畳をフローリングに変える



【畳から床張替え】

畳からフローリングにするだけで、一気に洋室らしくなります。ソファやベッド、タンスなどある程度重量のあるものでもへこみにくい床材が多いので、直接家具を置くことができます。人気の床材はやはりフローリングです。高級感があり、日常のお掃除も楽な使いやすいお部屋に生まれ変わります。小さなお子さんがいる世帯では、食べ物をこぼしても簡単に拭き取ることができシミも残りにくいこと、比較的安価なことからクッションフロアを要望されることもあります。



ケース② 和室の壁・天井も変える

【畳から床張替え】【クロス張替え】

畳からフローリングにリフォームするだけでも和室は洋室らしくなりますが、天井や壁をリフォームするとさらに和室感がなくなり、ぐんと洋室らしさが増します。砂壁の場合、和の雰囲気が強くなるため洋風のインテリアと合わないことや、老朽化によってヒビが入ってしまうといったリスクがあります。元々クロス張りの和室でも、床が変わると似合うインテリアも異なってきます。別々にリフォームするより、一度に行う方が費用や工事期間が抑えられるのでおすすめです。

ケース③ 押入れをクローゼットに変える&建具も変える



【畳から床張替え】【クロス張替え】【押入れをクローゼットに】【ドア・カーテンレールなど建具】

和室の押入れから洋風のクローゼットにリフォームすれば、衣類などを収納しやすくなります。もともと押入れは布団などの寝具の収納のためのスペースなので、洋室として利用する場合は使い勝手のよいクローゼットにリフォームすることをおすすめします。中棚を取り払い仕切りを設置したり衣類を吊るすハンガーパイプを取り付ける、襖を折れ戸や開き戸などの扉に変える、ウォークインクローゼットにして収納スペースをさらに広くする、など色々なリフォーム方法があります。使い方やご予算に応じてご提案致します。



(例)
押入れの中棚はそのまま、扉を変える



(例)
システム収納で収納力アップ

【お問い合わせ】

TEL 048-789-5001

株式会社 三国ホーム リフォーム窓口

〒363-0022 桶川市若宮2-6-37 受付時間/10時~17時 (水曜定休)